

情報分析官との令和2年度「第1回技術交流会議」開催

技術移転部 教授 和田充和

8月20日(水)、リモート開催(テレビ会議)により、令和2年度「第1回技術交流会議」を開催しました。この会議は、情報分析官と農村工学研究部門研究員との間で、行政現場において必要とされる調査研究や技術開発事項や、研究成果の行政現場への適用の拡充などについて意見交換を行い、今後の調査研究に反映させることを目的としています。平成23年度に開始して、これまでに20回開催されています。

技術交流会議では、藤原部門長による開会挨拶に続き、農村工学研究部門の研究員から研究状況の報告、情報分析官から令和2年度分析方針について以下の報告がありました(発表順)。

■ 水利工学研究領域沿岸域水理ユニット主任研究員 安瀬地 一作

「地域排水管理システムの紹介」

近年の降雨・排水環境の変化、排水施設の老朽化、管理組織の弱体化等から、豪雨時の排水機場運転支援、災害後の早期復旧支援、新たな排水計画の立案支援等が求められており、これらの課題を解決する地域排水管理・支援システムの概要について言及した。

■ 地域資源工学研究領域水文水資源ユニット主任研究員 皆川 祐樹

「豪雨時の水田利活用に向けた湛水管理の条件」

迅速に取り組み効果が期待できる豪雨対策として、「田んぼダム」の取り組みによる水田利活用と、取り組みの普及拡大に向けて、水田の被害リスクを考慮した湛水管理の条件を提示するとともに、田んぼダム用器具開発について言及した。

■ 設計課 農村資源情報分析官 井田 充則

「国営排水事業地区の公益的機能についての認識の現状と課題等の分析」

事業を円滑に推進するため、国営排水事業地区の公益的機能についての認識の現状と課題等の分析を行う。調査対象が多いため、令和2年度は地域を絞って問題点を抽出する「パイロット調査」を行い、令和3年度以降は地域を広げて分析を行う予定。

■ 設計課 土地改良情報分析官 土屋 健太郎

「国営事業における工事工期の適切な設定方法に関する検討について」

品確法及び基本方針の改正、働き方改革等の社会環境変化等を踏まえ、公共工事の品質確保等に資するため国営事業における適切な工期の算定について、工期の状況把握、施工量と工期の相関分析等を行い、施工量から簡易工期算定手法等の検討を行う予定。

■ 設計課 海外農業農村開発情報分析官 多田 浩光

「ベトナムにおける農民参加型水管理及び water pricing に係る検討」

水田灌漑農業(循環灌漑等)が考慮されない「water pricing」は世界的な流れがあり、同国の「水利事業法」でも採用。我が国 ODA で同国に導入された「農民参加型水管理」の同法下での在り方、同法等の周辺他国や我が国への波及と対応等について検討を行う。

■ 水資源課 政策情報分析官 松岡 直之

「1 農業水利施設の省エネルギー対策に係る調査分析」「2 農業用ダムの洪水調節機能強化の取組に関する分析」

1については、東日本震災以降、電力価格が上昇し水利施設等、効率的な省エネルギー対策が求められる中、水利施設等のハード・ソフト等の調査・分析を行い、省エネ対策案の評価を行う。

2については、本年6月より開始された利水ダムの洪水調節に資する操作運用に関し、課題の抽出と対応手法の検討、効果の試算・検証等を行う。

■ 地域整備課 農村整備情報分析官 丸茂 伸樹

「農村における情報通信基盤の利用状況と今後の展開方向について」

人口減少・高齢化、施設の老朽化、災害の激甚化等が進む中、農村振興に資する情報通信環境の整備を推進するため、今後の展開方法(目指す農村の姿)、維持運営上の課題、法的規制のハードル、設備の利活用方法(ビジネスモデル等)について分析・検討を行う。

■ 防災課 災害情報分析官 斉藤 泰

「農地・農業用施設の被害発生状況と降水量及び地勢等特性の関係分析」

近年、台風、豪雨等により農地・農業用施設の施設の被害は増大しており、多発する災害の備えの一助とするため、地域ごとの気象状況の経年変化、農地・農業用施設の被害額を整理し、災害が増加する降水量や地形・地域の特性等の関係について考察する予定。

■ 関東農政局 国営事業情報分析官 降旗 英樹

「国営事業のフォローアップについて」～北総中央地区を対象に～

北総中央地区(畑かん)における水利用の促進のため、地域の地下水との有利性を比較し、地下水の水量、水質について調査を行った。今後、利便性、経済性、支援体制、新たな水需要の可能性について調査・検討し、北総中央の水利用促進対策を提言する予定。

農村工学研究部門では、今後も継続的な研究交流を続けていきたいと考えています。



藤原部門長挨拶(リモート開催・部門長室)



会議の状況・特別会議室